

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月27日

派遣決定番号 [REDACTED]

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	掛川市役所			代表者名	市長 久保田 崇
担当者部署	企画政策部			連絡先電話番号	0537-21-1208
担当者役職	係長	担当者氏名	鈴木 健二	連絡先E-mail	[REDACTED]
住所	436-8650 静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署	
担当者氏名	連絡先電話番号	連絡先E-mail

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	宮崎 昌美
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったです等詳細に）	入間市のDX推進について、先進事例（福祉分野）や職員の意識改革（デジタルトランスフォーマー）の具体的な事例をご紹介いただきながら、掛川市のDX推進について助言・意見交換をしていただいた。長時間の打合せとなったが、とてもわかりやすいご説明をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2021年10月21日	13時30分	17時00分	210
派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	5 人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画に示されているとおり、情報システムの標準化や行政手続きのオンライン化が、今後、短期間に大きく変革することになるが、業務のやり方を変えることやデジタル化への抵抗感が強い。そのため、行政職員の意識改革を早期に取り組まなければならない。 福祉分野のDX推進について、方針を示すための情報が不足している。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	前回の講演内容についての意見交換や、具体的な施策についての情報提供をしていただき、職員の意識改革やDX推進計画の方針について助言を頂きたい。
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	前回の講演会の参加者やDX推進室と掛川市のDX推進についての意見交換を行った。 入間市にて取り組まれている福祉分野のDX施策（情報共有や）や、デジタルトランスフォーマー（若手職員）の事業企画について紹介いただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	前回の講演の内容について、より深く理解をするとともに、意見交換を行うことで、掛川市としての方針を策定するうえでの参考となつた。 福祉分野に限らずDX推進については、デジタル技術を用いて市民も職員も「楽になる」ことが重要な評価軸であり、意識改革のポイントとなることを再確認できた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

